

滝山だより

よみがえる滝山城

NPO法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会
会報 第10号 平成26年2月1日発行

平成25年10月～12月度の活動

1. 定例活動(滝山城跡の遺構の景観回復と景観維持活動)

日付	実施場所(活動時間 9:30～15:00)
10/6(日)	弁天池周辺ガイドコース整備(9/15雨天中止の振替)
10/27(日)	大池堤防周辺ガイドコース整備(10/20雨天中止の振替)
11/17(日)	弁天池周辺(下草刈り、景観維持)
12/15(日)	弁天池周辺(下草刈り、景観維持)



10/6 弁天池周辺ガイドコース整備



10/27 大池堤防周辺ガイドコース整備



11/17 弁天池周辺の作業

2. 滝山城跡見学会と滝山城跡ボランティア・ガイド

日付	内容	主催または依頼者	参加者
11/1(金)	滝山城跡見学会のガイド	八王子市立加住小中学校・中学部1年生	39名
11/28(木)	滝山城跡見学のガイド	埼玉県羽生市史談会	12名
11/30(土)	滝山城跡見学のガイド	立教大学OB	5名



11/1 八王子市加住小中学校・中学部1年生



11/28 羽生市史談会



11/30 立教大学OB

八王子市加住小中学校・中学部1年生の滝山城跡見学会のガイド(11/1実施)の感想文の一部です。

- ・印象に残ったのは歩いているときです。ぜんぜん聞いたことのない土橋や堀も実物を見るとなんとなくわかってきました。わざわざ遠回りをして一つ一つ丁寧に教えて下さってすごくわかりやすかったです。
- ・印象に残ったのは、べんてん池です。前の日に雨が降っていたので水が流れていました。しかもその水をのむことができるということにびっくりしました。
- ・印象に残っているのは空堀についてです。深さはもちろん、木や草が一本もはえていなく、つるつるになっているなど、いろいろな上がりにくくなっているようそがあります。
- ・印象に残ったのは人がとおる道のことです。滝山城の道がちゃんとしくまれていることです。
- ・「昔はここより2メートルも深かったんだよ」、「昔はこんなに木が生えていなかったんだよ」など、いろいろなことに「昔は」とついていて、今自分達はなにも守れていないのか、守っていないのかがわかったことです。

3. 第9回歴史講演会

12月1日(日)(14:00～16:40)八王子市加住市民センター・多目的室で第9回歴史講演会を開催しました。第一部は三池純正講師による『のぼうの城と甲斐姫～水攻めはなかった～』、第二部は中田正光講師による『八王子城と平和空間～平和への請負人・北条氏照～』。最後に質問コーナーを設けました。

今回の講演会は『戦国の城は民衆の危機を救った～関東王国の平和を求めた八王子城主北条氏照～』の出版記念とし、当日発行された新刊書43冊を会場内で頒布しました。また、『よみがえる滝山城』、『滝山城戦国絵図』や、三池純正講師の著書なども頒布しました。

当日は、一般参加者77名、会員28名、関係者3名の計108名で、会場は満席となりました。講演終了後に参加者から回答をいただいたアンケートも高い評価を受けました。

講演資料の製本、会場設営、会場案内、書籍頒布など多くの会員の方のご協力により第9回歴史講演会は無事終了いたしました。



入口では甲冑姿の原田さんがお出迎え



市外からも多くの方が来場されました



甲冑姿の武将が新刊書を勧めます



三池純正講師の講演



中田正光講師の講演



会場は満席になりました

第9回歴史講演会アンケートの結果の要約です (回答 一般参加者77人中56人)

- ・今回の歴史講演会の講演内容は、いかがでしたか？
大変良かった：22人 良かった：34人 あまり良くなかった：0人 良くなかった：0人
- ・今回の歴史講演会の運営はいかがでしたか？
大変良かった：14人 良かった：41人 あまり良くなかった：1人 良くなかった：0人
- ・次回の歴史講演会に、何か要望などがありますか？
・広い駐車場が確保できる場所で行ってほしい ・会場への足が大変 ・忍城の水攻めのように定説と相違のある事例を ・滝山城跡の状況を ・八王子城に関する続編を希望 ・八王子城のつくりを詳しく ・高月城、片倉城などのテーマで ・八王子城と滝山城以外の八王子市内の城について詳しく知りたい ・北条氏の築城技術について ・北条氏五代に関して ・北条氏照の人間性 ・中世の八王子の歴史を深堀り ・街道、古道などをテーマに ・中田先生の講演が面白いので次回も
- ・今まで滝山城跡に来たことがありますか？
来たことがある：48人 来たことがない：5人 機会があれば来てみたい：3人
- ・滝山城跡群・自然と歴史を守る会を知っていますか？
知っている：30人 知らない：26人
- ・今回の歴史講演会を、なにで知りましたか？(複数回答可)
ホームページ：6人 チラシ・ポスター：23人 新聞：6人 友人・知人：16人 タウン紙など：8人
- 回答者について 性別 男性：45人 女性：11人
年齢 20歳未満：0人 20歳以上40歳未満：6人 40歳以上60歳未満：13人
60歳以上70歳未満：22人 70歳以上：15人
住所 八王子市内：27人 多摩地区：12人(昭島市、日野市、町田市、国分寺市、西東京市) 23区内：8人(練馬区、杉並区、世田谷区、品川区、大田区) 東京都外：9人(横浜市、川崎市、相模原市、新座市、千葉市、三重県津市)

4. 城郭学習会

第2回城郭学習会は、好天に恵まれた11月24日(日)に17名が参加して八王子市内の城跡などを見学しました。神戸山法泉寺(大楽寺町)～由井野城(式分方町・西寺方町)～小田野城(西寺方町)～深澤山心源院(下恩方町)～八王子城搦め手周辺(下恩方町)～案下道の北浅川渡河地点(西寺方町)を見学しました。



神戸山法泉寺の山門前



由井野城本丸



由井野城の西端を区切る堀切

神戸山法泉寺の開基は、戦国時代の相模当麻宿の大商人・関山氏と伝わり、関山氏は水陸を介した流通に関わっていたことから、神仏を通じて宿町の繁栄と宿住民の平和を祈願したものと思われます。由井野城は、由井氏居館があった背後の山で、由井氏居館の一部であった可能性があります。北条氏照は八王子城築城に際し、関山氏が管理・運営していた町場空間を強固な惣構の中に取り込んで町場と商人・職人達を保護するとともに、武蔵と甲斐を結ぶ案下道とその渡河地点を抑えるために、由井野城を築いたものと考えられます。

小田野城は八王子城の外郭を構成し、相州道と案下道を抑える地点にあります。この城跡は昭和54～55年に都道建設に伴う発掘調査で池跡などの城郭遺構や遺物が発見されたため、工事はトンネル方式に変更され、昭和58年に国史跡八王子城の一部として追加指定されました。



小田野城の池(手前)と堤(後方)の遺構



紅葉の小田野城本丸での集合写真



心源院本堂裏手に残る土塁跡



高さ10m程の心源院境内の巨大な土手



八王子城搦め手から青龍寺滝への分岐点



八王子城・青龍寺滝

心源院は、開基は大石道俊と伝えられ、戦国時代には北条氏照などの帰依を受けて繁栄し、また武田信玄息女・松姫が出家した寺として知られています。心源院は八王子城の外郭を構成していて、相州道に向けた巨大な土手や本堂裏手の土塁と堀跡など、境内は城構えであったことがわかります。

八王子城の搦め手から分岐を右に進むと、青龍寺跡と呼ばれる遺構の先に清龍寺滝があり、道はここで行き止まりになります。滝の水量はごくわずかですが、圏央道の地下トンネル工事の影響かも知れません。

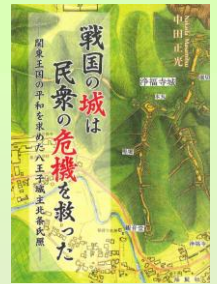
青龍寺滝の周辺は切り立った崖となっていて平場が確保できる場所は限られていますが、この滝から流れる沢沿いは、領民の避難場所と考えられます。

5.『戦国の城は民衆の危機を救った』を発行しました。

『戦国の城は民衆の危機を救った ～関東王国の平和を求めた八王子城主北条氏照～』を12月1日に発行しました。

新刊書はメディアでも取り上げられており、平成25年12月10日（火）の読売新聞地域欄や平成26年1月17日（金）のタウン紙の東京新聞ショッパー（八王子・日野版）に紹介記事が掲載されました。

平成25年12月10日（火）の読売新聞地域欄の記事を下記に掲載します。



領民守った八王子城 解説 城郭研究家・中田さん出版

八王子市在住の中世城郭研究家、中田正光さん（67）が、「戦国の城は民衆の危機を救った」（揺籃社）を出版した。領主は税をとる代わりに領民の安全や農耕を保障する責任を負っていたという観点から、同市などに存在した城が担った公共的な役割を分析している。

戦国時代、合戦があると領主の城が領民の避難場所になっていたことが、従来の研究で知られている。中田さんは本書で、八王子城では領民を守るため、北浅川と南浅川を延長10キロを超す長大な堀と見立て、町ごと囲う「惣構」が築かれていたと論じた。また、八王子城や勝沼城（青梅市）などに築かれた池や堤防を例に、城には領民の農耕を保障するための役割があったと再評価している。

中田さんは戦国時代の城について多数の著作を発表してきた。本書の構想は、戦乱に翻弄されつつもたくましく生き抜く民衆を描き出す藤木久志・立教大名誉教授の研究に刺激を受けて生まれた。「これまでは領主の視点で研究してきたが、民衆の視点から再考すると多摩の城も違って見えてくる」という。

出版はNPO法人「滝山城跡群・自然と歴史を守る会」が企画した。四六判208ページ、1500円（税別）



6. その他

(1) 第1回臨時総会を開催

12月1日（日）17：10より八王子市加住市民センター・多目的室にて第1回臨時総会を開催しました。『第5号議案「戦国の城は民衆の危機を救った」の出版費用の借入について』は討議の結果、承認されました。

(2) 忘年懇親会を開催

12月1日（日）18：30より「割烹 志村屋」（八王子市中野上町）にて忘年懇親会を行いました。

(3) 滝山観光検討会が終了

八王子市が、滝山地域の観光振興のために設置していた「滝山観光検討会」は、10月11日（金）に最終の会議を行い、審議を終了しました。会議における『滝山地域における観光構想』をまとめた報告書「八王子滝山エリア 観光チカラ強化構想」が11月15日（火）に市長に提出されました。

7. 平成26年2月～3月までの活動予定

（平成26年1月26日現在）

日付	時間	活動	内容など
2月 2日（日）	8：00～18：00	第3回城郭学習会	小田原城・石垣山城
2月16日（日）	9：30～15：00	定例活動（下草刈り、景観伐採）	小宮曲輪南・竹林
3月 8日（土）	13：00～16：30	「お父さんお帰りのなさいパーティー」の出店	NPO法人八王子市民活動協議会主催
3月16日（日）	9：30～15：00	定例活動（景観維持）	見学ルートの点検整備
3月30日（日）	10：00～15：00	滝山城跡・自然と遺構見学会	滝山城跡群・自然と歴史を守る会主催

NPO法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会 会報 「滝山だより」 第10号

発行日 平成26年2月1日

発行者 NPO法人 滝山城跡群・自然と歴史を守る会

理事長 西山富保（連絡先 携帯 090-4390-7831）

編集 高橋 努

滝山城跡群・自然と歴史を守る会 ホームページ <http://takiyamajo.com/>